



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月6日

上場会社名 株式会社サンクゼール 上場取引所 東
 コード番号 2937 URL <https://www.stcousair.co.jp/company>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 良太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長 (氏名) 河原 誠一 (TEL) 026-219-3902
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,597	△4.3	87	△82.6	168	△69.7	79	△78.1
2024年3月期第1四半期	4,806	—	502	—	555	—	364	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 109百万円(△70.0%) 2024年3月期第1四半期 364百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	8.63	8.49
2024年3月期第1四半期	40.08	38.84

(注) 2023年3月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,697	4,529	52.0
2024年3月期	9,422	4,742	50.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,526百万円 2024年3月期 4,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,913	9.1	1,342	4.1	1,329	△5.2	864	5.6	92.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	9,233,400株	2024年3月期	9,230,200株
2025年3月期1Q	一株	2024年3月期	一株
2025年3月期1Q	9,233,004株	2024年3月期1Q	9,085,813株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)は、世界的な政情不安や中国経済の成長鈍化等、先行きへの不透明感が継続しました。国内では、雇用や所得環境の改善が見られる一方で、円安の進行や原材料価格の上昇等に起因する物価の上昇に実質賃金の上昇が追いつかず、日常生活における節約志向は一層強まっております。

食品製造及び食品小売業界におきましても、円安や原材料価格の高騰を背景に食品価格の値上げが継続的に実施されており、消費者の経済的負担の高まりによる消費低迷が懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況において、当社グループは「愛と喜びのある食卓をいつまでも」というコーポレート・スローガンを掲げ、お客様の食卓に彩りを与え、ご満足いただける商品やサービスの提供に注力しております。今後もお客様の声に真摯に耳を傾け、お客様ニーズを起点とした商品やサービスを提供することで、より多くのお客様に当社グループのファンになっていただけるよう取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間において、B to Cの販売チャネルである店舗(直営・FC)に関しましては、前年4月に全国放映のテレビ番組に取り上げられたことが大きく影響し、特に久世福商店において、4月の売上が前年同期比で減少いたしました。しかしながら、2023年12月より順次実施してまいりました商品の値戻し等の施策により、6月以降お客様数は前年同期比で増加傾向にあり、また、購買点数が増加したことでお客様単価も増加に転じております。ECに関しましては、ギフト需要の増加等によりお客様のご利用件数が伸びたことで、売上が堅調に推移いたしました。今後もギフト商品のラインナップを継続して強化し、お客様のご要望に幅広くお応えしてまいります。

B to Bの販売チャネルであるホールセールに関しましては、既存の主要取引先である大手小売チェーンでの一部商品について販売が苦戦を強いられており、売上高は前年同期比で27.7%減少いたしました。現在は当該商品の販促活動を強化するとともに、その他商品の提案等を推進し、売上高の回復に取り組んでおります。同じくB to Bの販売チャネルであるグローバルに関しましては、米国既存ブランド及びアジア市場での売上高増に加え、2023年6月に事業譲受しましたPortlandia Foodsの売上計上により、売上高は前年同期比で130.6%と大幅に増加しております。さらに2024年1月からは、米国工場の生産性向上施策の推進や原材料の見直し等を強化しており、前年同四半期と比較して売上総利益率が大きく改善しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が4,597,296千円(前年同期比4.3%減)、営業利益は87,301千円(前年同期比82.6%減)となりました。経常利益は、為替差益58,463千円などの営業外収益82,146千円を計上した一方で、支払利息1,350千円などの営業外費用1,443千円を計上したことにより、168,004千円(前年同期比69.7%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用64,888千円を計上したことにより、79,639千円(前年同期比78.1%減)となりました。

出店政策に関しましては、当社グループでは、商圈人口、賃貸条件、ROIC等の指標を総合的に勘案し、新規出店を行っております。当第1四半期連結累計期間におきましては、「久世福商店」業態で1店舗(FC加盟店)を新規出店した一方、1店舗(FC加盟店)を退店いたしました。その結果、当第1四半期連結会計期間末における店舗は直営店52店舗、FC加盟店119店舗、計171店舗となりました。

当第1四半期連結累計期間における業態別の店舗数は以下のとおりです。

業態名	区分	前第1四半期 連結会計期間 末	前連結会計 年度末	増加	減少	当第1四半期 連結会計期間 末
サンクゼール	直営店	12	12	-	-	12
	F C加盟店	4	4	-	-	4
	計	16	16	-	-	16
久世福商店	直営店	39	39	-	-	39
	F C加盟店	107	115	1	1	115
	計	146	154	1	1	154
MeKEL	直営店	-	1	-	-	1
	F C加盟店	-	-	-	-	-
	計	-	1	-	-	1
全業態合計	直営店	51	52	-	-	52
	F C加盟店	111	119	1	1	119
	計	162	171	1	1	171

当社グループは、食品製造販売事業を単一の事業セグメントとしているため、セグメント情報の開示は省略しております。

当第1四半期連結累計期間におけるサービス別の売上高は以下のとおりです。

区分	売上高 (千円)	前年同期比増減率 (注)
直営	1,464,411	△8.4%
F C	1,779,087	△4.6%
E C	303,822	+2.6%
ホールセール	621,263	△27.7%
グローバル	428,711	+130.6%
計	4,597,296	△4.3%

① 直営

当第1四半期連結累計期間におきましては、前年4月に全国放映のテレビ番組に取り上げられたことが大きく影響し、特に久世福商店において、4月の売上高が前年同期比で減少いたしました。しかしながら、2023年12月より順次実施してまいりました商品の値戻し等の施策により、6月以降お客様数は前年同期比で増加傾向にあり、またお客様一人当たりの購買点数が増加したことで、お客様単価も増加に転じております。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の直営売上高は1,464,411千円となり、前年同期比で8.4%の減少となりました。

② F C

当第1四半期連結累計期間におきましては、前年4月に全国放映のテレビ番組に取り上げられたことが大きく影響し、特に久世福商店において、4月の売上高が前年同期比で減少いたしました。しかしながら、2023年12月より順次実施してまいりました商品の値戻し等の施策により、6月以降お客様数は前年同期比で増加傾向にあり、またお客様一人当たりの購買点数が増加したことで、お客様単価も増加に転じております。なお、当第1四半期連結累計期間におけるF Cの新規出店数は1店舗、契約満了による退店が1店舗となり、当第1四半期連結会計期間末のF C加盟店の店舗数は119店舗となっております。以上の結果、当第1四半期連結累計期間のF C売上高は1,779,087千円となり、前年同期比で4.6%の減少となりました。

③ EC

当第1四半期連結累計期間におきましては、ギフト需要の増加等によりお客様のご利用件数が伸びたことで、売上高が堅調に推移いたしました。今後もギフト商品のラインナップを継続して強化するとともに、ブランドのファンであるお客様のご期待に添えるサイト運営に努めてまいります。以上の結果、当第1四半期連結累計期間のEC売上高は303,822千円となり、前年同期比で2.6%の増加となりました。

④ ホールセール

当第1四半期連結累計期間におきましては、既存の主要取引先である大手小売チェーンでの一部商品について販売が苦戦を強いられており、売上高は前年同期比で27.7%減少いたしました。現在は当該商品の販促活動を強化するとともに、その他商品の提案等を推進し、売上高の回復に取り組んでおります。以上の結果、ホールセール売上高は621,263千円となり、前年同期比で27.7%の減少となりました。

⑤ グローバル

グローバルに関しましては、既存ブランドの売上高増に加え、2023年6月に事業譲受しましたPortrandia Foodsの売上高が加わったことにより、売上高は前年同期比で大幅に増加しております。さらに2024年1月からは、米国工場の生産性向上施策の推進や原材料の見直し等を強化しており、前年同四半期と比較して売上総利益率が大きく改善しております。以上の結果、売上高428,711千円、前年同期比で130.6%の増加となりました。

国別の内訳は、米国顧客への売上高が274,837千円、台湾顧客への売上高が114,720千円、その他の地域への売上高が39,153千円であります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は8,697,901千円となり、前連結会計年度末に比べ724,633千円減少いたしました。これは、売上減少により売掛金が675,557千円減少したこと等によるものであります。

負債は4,168,810千円となり、前連結会計年度末に比べ511,647千円減少いたしました。これは、仕入減少により買掛金が180,988千円減少したこと、確定納付により未払法人税等が230,625千円減少したこと等によるものであります。

純資産の部に関しては、親会社株主に帰属する四半期純利益79,639千円や、剰余金の配当323,057千円の計上により、利益剰余金が前連結会計年度末に比べ243,417千円減少いたしました。その結果、株主資本は前連結会計年度末に比べ242,925千円減少し4,385,528千円となり、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ212,986千円減少し4,529,090千円となりました。なお、この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は52.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月7日に発表した通期の業績予想から、現時点で変更はありません。

当社グループは、2024年3月期に直面しました売上総利益率の低下に関しまして、自社製造商品の原価低減に向けた取組みや、2023年12月以降に実施しました値戻し商品につきまして、FC店舗への当該商品卸価格の適正化の推進等、売上総利益率の改善に向けた施策を継続して実施しております。これらの施策は、2025年3月期第2四半期以降徐々に効果が高まると見込んでおり、現時点におきまして2025年3月期の連結業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,660,149	2,229,453
売掛金	2,206,610	1,531,053
商品及び製品	1,099,900	1,399,468
仕掛品	89,985	84,727
原材料及び貯蔵品	333,822	397,471
その他	124,792	111,183
貸倒引当金	△313	△9
流動資産合計	6,514,945	5,753,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,323,750	2,354,512
減価償却累計額	△1,543,365	△1,555,576
建物及び構築物 (純額)	780,385	798,935
その他	1,786,170	1,853,253
減価償却累計額	△815,250	△851,622
その他 (純額)	970,919	1,001,630
有形固定資産合計	1,751,305	1,800,566
無形固定資産		
のれん	168,131	170,366
その他	378,854	391,979
無形固定資産合計	546,986	562,345
投資その他の資産		
その他	609,318	581,910
貸倒引当金	△21	△267
投資その他の資産合計	609,297	581,642
固定資産合計	2,907,589	2,944,553
資産合計	9,422,534	8,697,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,280,811	1,099,823
電子記録債務	152,367	173,231
短期借入金	460,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	211,415	197,032
未払法人税等	295,505	64,879
賞与引当金	69,832	105,128
資産除去債務	22,000	22,000
その他	847,017	798,453
流動負債合計	3,338,949	2,860,549
固定負債		
長期借入金	884,201	840,284
退職給付に係る負債	86,367	97,566
資産除去債務	140,456	142,853
その他	230,482	227,557
固定負債合計	1,341,507	1,308,261
負債合計	4,680,457	4,168,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,150	1,134,398
資本剰余金	1,299,064	1,299,308
利益剰余金	2,195,239	1,951,821
株主資本合計	4,628,454	4,385,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,901	9,827
為替換算調整勘定	104,734	130,747
その他の包括利益累計額合計	110,635	140,574
非支配株主持分	2,987	2,987
純資産合計	4,742,077	4,529,090
負債純資産合計	9,422,534	8,697,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,806,138	4,597,296
売上原価	2,872,584	3,003,105
売上総利益	1,933,554	1,594,191
販売費及び一般管理費	1,430,922	1,506,889
営業利益	502,632	87,301
営業外収益		
受取利息	10	43
為替差益	57,587	58,463
その他	4,032	23,639
営業外収益合計	61,630	82,146
営業外費用		
支払利息	9,020	1,350
その他	185	92
営業外費用合計	9,205	1,443
経常利益	555,056	168,004
特別損失		
投資有価証券評価損	—	23,477
特別損失合計	—	23,477
税金等調整前四半期純利益	555,056	144,527
法人税、住民税及び事業税	189,039	55,724
法人税等調整額	1,812	9,164
法人税等合計	190,851	64,888
四半期純利益	364,205	79,639
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	364,188	79,639

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	364,205	79,639
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,939	3,926
為替換算調整勘定	△10,274	26,013
その他の包括利益合計	664	29,939
四半期包括利益	364,870	109,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	364,853	109,578
非支配株主に係る四半期包括利益	16	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	50,866千円	74,075千円
のれん償却費	5,898千円	8,954千円